別記様式第２号（その１の１）（平21文科令１・全改、令元文科令９・令元文科令19・一部改正）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

基　本　計　画　書

基本計画									
事項		記入欄							備考
計画の区分									
フリガナ 設置者									
フリガナ 大学の名称									
大学本部の位置									
大学の目的									
新設学部等の目的									
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	
	計	年	人	年次 人	人		年　月 第　年次		

同一設置者内における変更状況（定員の移行，名称の変更等）							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数	
		講義	演習	実験・実習	計		
		科目	科目	科目	科目	単位	

教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等						兼任教員等
			教授	准教授	講師	助教	計	助手	
	新設分		人 （ ）	人 （ ）	人 （ ）	人 （ ）	人 （ ）	人 （ ）	人 （ ）
			（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
		計	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
	既設分		（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
			（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
		計	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
	合計		（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

教員以外の職員の概要	職種	専任	兼任	計	
	事務職員	人 （　　）	人 （　　）	人 （　　）	
	技術職員	（　　）	（　　）	（　　）	
	図書館専門職員	（　　）	（　　）	（　　）	
	その他の職員	（　　）	（　　）	（　　）	
	計	（　　）	（　　）	（　　）	

校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計
	校舎敷地	㎡	㎡	㎡	㎡
	運動場用地	㎡	㎡	㎡	㎡
	小計	㎡	㎡	㎡	㎡
	その他	㎡	㎡	㎡	㎡
	合計	㎡	㎡	㎡	㎡

校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計
	㎡ （　　㎡）	㎡ （　　㎡）	㎡ （　　㎡）	㎡ （　　㎡）

教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設
	室	室	室	室 （補助職員　　人）	室 （補助職員　　人）

専任教員研究室	新設学部等の名称	室数
		室

図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点
		〔　〕 (　〔　〕)	〔　〕 (　〔　〕)	〔　〕 (　〔　〕)	(　)	(　)	(　)
	計	〔　〕 (　〔　〕)	〔　〕 (　〔　〕)	〔　〕 (　〔　〕)	(　)	(　)	(　)

図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数
	㎡		

体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要
	㎡	

経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設前年度	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
		教員１人当り研究費等							
		共同研究費等							
		図書購入費							
		設備購入費							

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	千円	千円	千円	千円	千円	千円

学生納付金以外の維持方法の概要	

既設大学等の状況	大学の名称									
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次 人	人		倍			
附属施設の概要										

(注)

1　共同学科等の認可の申請及び届出の場合，「計画の区分」，「新設学部等の目的」，「新設学部等の概要」，「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず，斜線を引くこと。

2　「教員組織の概要」の「既設分」については，共同学科等に係る数を除いたものとすること。

3　私立の大学の学部若しくは大学院の研究科若しくは短期大学の学科又は高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「教室等」，「専任教員研究室」，「図書・設備」，「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず，斜線を引くこと。

4　大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「校地等」，「校舎」，「教室等」，「専任教員研究室」，「図書・設備」，「図書館」，「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず，斜線を引くこと。

5　「教育課程」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

6　空欄には，「―」又は「該当なし」と記入すること。